

本書の構成

第1編 総説

第1章 総 則

- 1.1 技術資料の目的
- 1.2 適用の範囲
- 1.3 用語の定義

第2章 津波・高潮防災ステーションと管理・制御システム

- 2.1 津波・高潮防災ステーションの目的と役割
- 2.2 津波・高潮防災ステーションの管理・制御システム

第2編 津波・高潮防災ステーション整備に関する基本方針の策定

第1章 津波・高潮防災計画

第2章 津波・高潮防災の基本要件

- 2.1 津波防災の基本要件
- 2.2 高潮防災の基本要件

第3章 基本方針策定にあたっての基本要件

第4章 基本方針の策定

- 4.1 基本方針策定の手順
- 4.2 基本方針策定のための基礎調査
- 4.3 現状の津波・高潮防災対策の評価
- 4.4 基本方針策定項目

第3編 津波・高潮防災ステーションの管理・制御システムの構築

第1章 管理・制御システムに求められる基本要件

- 1.1 システム化の基本要件
- 1.2 操作員とシステムの役割分担
- 1.3 システムの管理形態
- 1.4 監視・制御レベルの設定

第2章 システムの機能体系

- 2.1 基本機能
- 2.2 機能の選択

第3章 システムの基本機能

- 3.1 収集処理機能
- 3.2 入出力処理機能
- 3.3 演算処理機能
- 3.4 水門、陸閘等の操作処理機能
- 3.5 表示・設定・記録処理機能
- 3.6 情報伝達処理機能
- 3.7 管理支援処理機能
- 3.8 予測・情報提供処理機能
- 3.9 カメラ映像監視機能
- 3.10 警報・表示機能
- 3.11 通信機能
- 3.12 電源設備機能

第4章 システムの構成と仕様

- 4.1 システム構成の基本事項
- 4.2 システムの全体構成
- 4.3 適用規格
- 4.4 ハードウェアの仕様

第4編 水門・陸閘等の構造・機構及び設備

第1章 水門・陸閘等の整備手順

第2章 現状調査と整備方針

- 2.1 現状調査項目
- 2.2 施設グレードの分類
- 2.3 施設の整備方針

第3章 ゲートの構造・機構

- 3.1 ゲートの分類と構造・機構
- 3.2 扉 体
- 3.3 戸当り
- 3.4 ゲート形式と開閉装置の選定
- 3.5 付属設備・避難設備

第4章 施設の動力化

- 4.1 水門の動力化
- 4.2 樋門の動力化
- 4.3 陸閘の動力化

第5章 施設の遠隔化

- 5.1 水門・陸閘等の遠隔化
- 5.2 整備ステップ
- 5.3 整備ステップ
- 5.4 整備ステップ
- 5.5 整備ステップ

第6章 機側設備

- 6.1 設備・装置の選択
- 6.2 電源設備
- 6.3 機側操作盤
- 6.4 伝送装置
- 6.5 警報・表示設備
- 6.6 計測・監視設備

第7章 整備に関する留意事項

- 7.1 設置場所及び環境条件
- 7.2 津波対策
- 7.3 地震対策
- 7.4 雷対策
- 7.5 電線路と配線材料
- 7.6 接地
- 7.7 設備機器の据付

第8章 水門・陸閘等の保守管理

- 8.1 保守管理方針
- 8.2 水門・陸閘等の点検整備

資料編